



地域連合

よこはま

2018年 1月1日

第 209 号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也
編集責任者 高橋 直樹・酒井 夏之

新年を迎えて

横浜地域連合議長 高橋 卓也

あけましておめでとうございませう。

昨年開催されました「横浜地域連合第27回定期総会」にて承認いただきました議長の高橋です。よろしくお願ひします。

旧年中は横浜地域連合の活動に對しまして、ご支援ご協力いただきましたことに感謝を申し上げます。

振り返りますと、昨年はこれまで継続している活動に加えて、2つの選挙への対応という横浜地域連合にとりまして大きな意味を持つ年となりました。7月に行われました「横浜市長選挙」、そして10月に行われました「衆議院解散総選挙」、どちらも難しい状況の中で選挙となりましたが、結



握手を交わす高橋議長と林市長

果として横浜地域連合が応援した方々は、ほぼ当選することができました。私たち働く仲間を政治に反映してもらうために横浜地域連合の想いを託すことができる方々に当選していただくことが私たちの取り組みを進める第一歩となります。これからも横浜地域連合としての意思を持ちつつ、しっかりと連携し前進してまいります。

私たちは、「底上げ・底支え」「格差是正」、そして「働くことを軸とする安心社会」の構築に向けて取り組んでまいりました。活動の大きな柱の一つであります、「政策・制度要求と提言」は、働く仲間にとっても重要な位置づけにあり、

実現に向けて強い想いを持つて取り組んでいくことが必須だと考えております。このことを踏まえ、20

平成30年の年頭にあたって

横浜市長 林 文子

あけましておめでとうございます。横浜地域連合の皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、花と緑の祭典「第33回全国都市緑化よこはまフェア」を開催し、多くの市民・企業・団体の皆様のご支援により成功裏に終えることができました。「第50回アジア開発銀行年次総会」、「ヨコハマトリエンナーレ2017」横浜DeNAベイスターズの日本シリーズ進出などで街に大きな賑わいが生まれ、皆様の思いが横浜を大きく押し上げてくださった年でした。

今年も、「Dance Dance @ YO-KOHAMA 2018 (仮称)」や世界トライアスロンシリーズ横浜大会、横浜マラソンなどを展開し、街の魅力と賑わいを一層高めていきます。あわせて、今後の市政の羅針盤となる新たな「中期4か年計画」を策定し、計画初年度の取組を着実に進めます。横浜の持続的な成長と将来にわたる市民生活の安全と安心を実現するため、市を挙げて取り組んでまいります。

切れ目ない子ども・子育て支援、教育の環境と質の向上、女性の活躍支援の取組を進展させます。急増する医療・介護ニーズに対応するため、地域包括ケアシステムと医療体制の構築、健康づくりを進め、障害のある方、生活に困りの方々への支援もしっかりと行います。中小企業や商店街の皆様への支援や成長分野の育成、更なる企業誘致と市内

18年度活動方針を実現し、一人でも多くの働く仲間が幸せになれるように努力してまいります。

のえいぬ)の年は、一つの説として「新しいものが生まれ、絶頂へと向かい成長する」と言われているそうです。

各地区連合、構成組織の皆様とともに、新体制一丸となって活動してまいりますので、これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

今年もよろしく

お願いいたします

議長 長 高橋 卓也

議長 代行 的場 信也

議長 代行 加藤 健之

副議長 長 柳井 健一

副議長 長 小田 泰司

副議長 長 山本 洋一

副議長 長 高橋 徹

副議長 長 遠藤 正博

副議長 長 藤木 一雄

副議長 長 和田 宣行

副議長 長 高橋 直樹

事務局 長 酒井 夏之

事務局 次長 武本 英悟

会計 監査 北見 幸一

会計 監査 松下 進一

東部地区連合議長 田代 真一

西部地区連合議長 井上 太

南部地区連合議長 松下 進一

北部地区連合議長 石川 秀明

戸塚地区連合議長 大島 重利

戸塚地区連合議長 鐘ヶ江 博

書記 内田 栄



渡辺副市長から回答を受ける

冒頭、高橋議長から「この間の誠意をもった横浜市の対応への感謝」と共に、「格差社会の深刻さ」を訴え、「行政のセーフティーネット機能の強化」を強く求めた。続いて、加藤議長代行から「公契約の下で働く労働者の

12月22日、「政策・制度要求と提言（8月24日提出）」の回答が、渡辺副市長から、高橋議長に手交されました。提出した「要求と提言」は、格差社会を是正する課題など51項目に及び、個々の課題について、横浜市から考え方が示されました。

「2018年度に向けた政策・制度要求と提言」 回答示される！



各局から説明を受ける政策委員会

「子どもへの貧困の連鎖」「いじめ防止対策」「横浜市消防力の整備状況」などの課題について、関係局から横浜市の施策について、対策委員会メンバーに詳しい説明があった。

引き続き、午後からは「横浜ビジョン」「公契約」「子どもの貧困の連鎖」の3点について市当局の姿勢を質した。渡辺副市長から、それぞれの課題の対応に向けた考え方が示された。



意見交換会での高橋議長挨拶

各地区連合 定期総会報告

東部地区連合

横浜東部地区連合は2017年12月12日に日産ウエルフェア横浜2階会議室にて、第23回定期総会を開催しました。大会議長にはKTグループ労働組合の大石さん、JVCケンウッド労働組合横浜支部の中本さんを選出され、横浜地域の岩沢事務局長をはじめ、福祉団体・地域の各級議員の方々に来賓に迎え、祝辞を頂き、総会がスタートしました。報告事項は、2017年度の活動報告・決算報告、会計監査報告が承認され、活動報告では、毎年恒例のピースウィーク活動やオンラインアップ活動、ふれあいカンパ活動、福祉餅つき大会や鶴見区勤労者ふれあい祭りに参加してもらったことなどが、今期の活動ができましたとの報告がありました。続いて議事に入り、2018年度活動方針・予算案・2018年度新役員体制が満場一致で承認されました。活動方針では、真面目に働く勤労者が「真のゆとり・豊かさ・社会的公正」が実現できる社会の実現のため、構成組織が一丸となって取り組むことを確認し、総会が無事終了しました。

今総会で確認された方針に基づき、東部地区連合の発展と「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて横浜労協協東部支部と連携を取りながら活動を推進してまいりますので、宜しくお願い致します。

また、夜には林市長と交え、連合神奈川や横浜労協協と共、恒例の意見交換会を開催した。

なぎさ地区連合

横浜なぎさ地区連合は、12月8日（金）に㈱東芝生産技術センター（磯子）において、第23回定期総会を開催しました。



西部地区連合

2017年12月13日（水）、自治労横浜清掃会館にて「横浜西部地区連合／横浜労協西部支部」第23回定期総会を開催し、各構成組織より総会代議員（出席17名、委任状17名・計34名）・地区連合役員幹事（12名・来賓等を含め、41名が参加する中で、盛大に行うことができました。

来賓には、横浜地域連合・横浜労協より、岩沢横浜地域連合現事務局長・酒井横浜地域連合次期事務局長及び小林横浜労協事務局長のご出席とご挨拶を頂いたことをはじめ、立憲民主党青柳衆議院議員をはじめ、民進党神奈川第6総支部各級議員（県会議員・伊東県議、市会議員・森市議、小粥市議、大岩市議、

はじめ、労働福祉団体など多くの来賓にご参会頂き、また、各界より心温まるご祝辞・祝電を頂戴し華やかで活気のある総会となりました。開会に先立ち、主催者を代表して秋本議長代行より、役員者の任期途中でご逝去された、前議長の鈴木美全さん（J・TREC労組）を偲び、長きに渡り、なぎさ地区連合の活動に尽力されてきた功績を称え、哀悼の意を表すとともに、黙とうを捧げました。

議事については、2017年度活動報告をはじめ、会計決算・監査報告について満場一致で承認を頂き、2018年度活動方針（案）、予算（案）、役員体制（案）についても審議を行い、結果、満場一致で承認されました。

最後に、今年度から新たに議長に就任した松下議長（JXエネルギー労組）より「皆様のご協力を頂きながら、ご確認を頂いた方針に則り、地区連合活動を進めていきたいと思いますので、改めて構成組織皆様におかれましては、一層のご理解とご協力をお願いします」と挨拶をし、2018年度のスタートとなりました。



まず、横浜西部地区連合及び横浜労協西部支部を代表して、荒畑議長（N・T労組横浜西分会）の挨拶からはじまり、2017年度活動報告並びに決算・監査報告、さらに2018年度活動方針（案）・予算（案）、役員体制（案）の議事進行が行われ、各報告・議案が承認された後に、横浜労協協西部支部の総会に移り、2016年度活動報告・決算監査報告・2017年度活動方針（案）・予算（案）の確認がされました。終了にあたり地区連合新議長となった石川新議長の団結ガンパロー三唱で締めくくり、2018年度の横浜西部地区連合・横浜労協西部支部の取り組みがスタートしました。

12月8日、中央労働金庫新横浜支店会議室にて、大変ご多忙の中、多くのご来賓に出席をいただき第23回定期総会を盛大に開催することができました。「北部から、働く仲間をつなぐ」をテーマに、「働くことを軸とする安心社会」につなげよう」のスローガンと、この一年の活動方針、および役員体制などを確認いただきおました。役員体制では、常任幹事の黒滝さん（横浜水道労組）、船木さん（自治労横浜環境事業支部）、会計監査の早坂さん（トム通信工業労組）が退任致しました。また、大塚

製靴労組が組織移転に伴い脱退致しました。この一年も、大島議長を中心に政策制度と地域社会貢献の拡大に向けて活動の進化を目指して取り組んでまいりましたので、何卒よろしくお願ひ致します。

参議院議員・牧山議員秘書）の出席とかながわ労働センター（畑野課長）、中央労働金庫星川支店（鈴木支店長）のご出席を頂き、大変お忙しい中、激励と連帯の挨拶を頂戴したところであります。

今（第23回）総会は、司会のN・T労組の高原さんに、努めて頂き、総会議長に横交労組の今井さん、総会役員にJ・P労組の宮崎さん、総書記に横水労組の高桑さんを、総会役員に選出し総会の進行を行って頂きました。

12月15日（金）にゆとりむ日立にて、横浜地域連合岩沢事務局長をはじめ、行政、各級議員など多くのご来賓に参加頂き、「第23回定期総会」を横浜労協協戸塚支部第14回総会と同日開催しました。冒頭、鎌ヶ江議長が2017年度活動に対する総括と御礼、2018年度活動に対する更なる協力の依頼を述べ、「来賓の皆様からは横浜戸塚地区連合、横浜労協協戸塚支部の活動に対する御礼、更に期待することなど激励を頂きました。議事は2017年度の活動報告と会計報告、および2018年度の活動方針案と予算案の提案が行われ、満場一致で可決されました。2018年度も災害を風化させない活動、防災・減災に関する活動、子供食堂などを労協協戸塚支部と協力して取り組んでまいります。役員体制においては、組織変更や役員交代などにより、7名の方に新任頂くことになりました。最後に総会スローガンを参加者全員で確認し、2018年度の活動がスタートしました。

まず、横浜西部地区連合及び横浜労協西部支部を代表して、荒畑議長（N・T労組横浜西分会）の挨拶からはじまり、2017年度活動報告並びに決算・監査報告、さらに2018年度活動方針（案）・予算（案）、役員体制（案）の議事進行が行われ、各報告・議案が承認された後に、横浜労協協西部支部の総会に移り、2016年度活動報告・決算監査報告・2017年度活動方針（案）・予算（案）の確認がされました。終了にあたり地区連合新議長となった石川新議長の団結ガンパロー三唱で締めくくり、2018年度の横浜西部地区連合・横浜労協西部支部の取り組みがスタートしました。

12月15日（金）にゆとりむ日立にて、横浜地域連合岩沢事務局長をはじめ、行政、各級議員など多くのご来賓に参加頂き、「第23回定期総会」を横浜労協協戸塚支部第14回総会と同日開催しました。冒頭、鎌ヶ江議長が2017年度活動に対する総括と御礼、2018年度活動に対する更なる協力の依頼を述べ、「来賓の皆様からは横浜戸塚地区連合、横浜労協協戸塚支部の活動に対する御礼、更に期待することなど激励を頂きました。議事は2017年度の活動報告と会計報告、および2018年度の活動方針案と予算案の提案が行われ、満場一致で可決されました。2018年度も災害を風化させない活動、防災・減災に関する活動、子供食堂などを労協協戸塚支部と協力して取り組んでまいります。役員体制においては、組織変更や役員交代などにより、7名の方に新任頂くことになりました。最後に総会スローガンを参加者全員で確認し、2018年度の活動がスタートしました。

製靴労組が組織移転に伴い脱退致しました。この一年も、大島議長を中心に政策制度と地域社会貢献の拡大に向けて活動の進化を目指して取り組んでまいりましたので、何卒よろしくお願ひ致します。



戸塚地区連合



戸塚地区連合